



# エクスタロット ルールブック



004 ヘクスブリッジ

バージョン v1.00

草場 純

ゲーム名：ヘクスブリッジ

バージョン：v1.00

考案者（著者）：草場 純

受付日：2016年4月1日

概要：ブリッジの6人版

人数：6人 1人おきの3人が組むチーム戦

使用カード：78枚 大アルカナと一部の小アルカナを除く

プレー：13トリック

参照ルール：コントラクトブリッジ

-----

これはコントラクトブリッジを知らない人には難しいかも知れません。ただし面白いゲームであることは実証済です。

ゲーム名：ヘクスブリッジ（あるいはエクスブリッジ）

人数：6人 1人おきの3人ずつが組むチーム戦です。

ローテーション：このゲームはディールも、ディーラーの交代も、オークションも、プレーも全て時計回りです。

使用カード：78枚 エクスタロットから大アルカナを全て除きます。更に各スートのN(0),-1(M)と、クラブとダイヤのA(1)を除きます。これで78枚。

ランク：カードの強さはF( $\infty$ )が最強でA(1)または2が最弱です。

ディール：1人に13枚ずつ全てのカードを配ります。

オークション：ディーラーの左隣からコールします。コールにはパス、ビッド、ダブル、リダブルがあります。ビッドは、弱い方から、1クラブ、1ダイヤ、1ハート、1スペード、1ノートランプ、2クラブ、2ダイヤ、2ハート、2スペード、2ノートランプ、3クラブ、…と言うように7ノートランプまで35段階あります。

パスはいつでもできます。ビッドはそれまでなされたのより強いものしかできません。ダブルは敵のビッドに対してのみリダブルは敵のダブルに対してのみできます。

あるビッド(またはダブルかリダブル)のあと、5人パスが続くとオークションは終了で、最後のビッドがコントラクトになります。

ディクレアラー：コントラクトを決めたチームでその切り札(またはノートランプ)をコールした人が、ディクレアラーになります。ディクレアラーの左隣が最初のリードをします。

最初のリードがなされたら、次の人は手札を全て表にして自分の前に並べます。これを第1ダミーと呼び、そのプレーはディクレアラーが指示します。第

1 ダミーがプレーしたらその次の人がプレーし、そのまた次の人が手札を全て表にして自分の前に並べます。これを第2ダミーと呼び、そのプレーはディクレアララーが指示します。第2ダミーがプレーしたらその次の人がプレーし、最後にディクレアララーがプレーします。

プレー：以下、普通のトリックテイキングプレーを13トリック行います。コントラクト以上のトリックが取れば(メイク)プラス点、そうでなければ(ダウン)マイナス点がつきます。

スコア①：メイクの場合は、基本点+ボーナス点がつきます。基本点は切り札がクラブかダイヤなら1トリックにつき2点、ハートかスペードなら1トリックにつき3点です。ノートランプは最初の1トリックだけ4点で、あとは1トリックにつき3点です。

ボーナスは、ジャストメイクしたときの基本点が10点未満のコントラクトでメイクしたら5点、ジャストメイクしたときの基本点が10点以上のコントラクトでメイクしたら50点(これをゲームと言う)、つきます。

更に6のコントラクトでメイクしたら75点、7のコントラクトでメイクしたら150点のボーナスが加わります。

ダブルの場合は基本点が2倍になり、リダブルの場合は4倍になります。連動してゲームのレベルも下がることになります。またダブルでメイクすると5点、リダブルだと10点のおまけのボーナス点がつきます。

オーバートリックは、切り札がクラブかダイヤの場合は1トリック2点、スペード、ハート、ノートランプの場合は3点となります。ただし、ダブルの場合は切り札に関係なく1トリック20点、リダブルなら1トリック40点です。

スコア②：ダウンの場合は、コントラクトに1トリック不足する(1ダウン)ごとにマイナス10点です。ダブルだと1ダウン目がマイナス20点、2ダウン目から1ダウンにつきマイナス30点ずつとなります。ダブルだと1ダウン目がマイナス20点、2ダウン目から1ダウンにつきマイナス30点ずつとなります。

以上です。とても難しいですが、非常に面白いゲームです。

スコアの説明は複雑なので、一言「コントラクトブリッジのバルネラブルの時に準ずる」だけでいいかも。

-----

## ルール募集

エクスタロットを使ったゲームのルールを募集しています。応募のあったルールは、エクスタロットのプレイに適しているか審査され、考案者の氏名、受付の日付とともに pdf で公開されます。考案者は、すでに掲載されたルールを修正・改良することもできます。ルールの申請方法は、エクスタロット・ゲーム情報サイト(<http://xtarot.jp/>)をご覧ください。

エクスタロットは、友達とプレイしながら、ルールを面白く改良していくことを目標にしています。そのため、ハード（カード）とソフト（ルール）を分けています。エクスタロット・ゲーム情報サイトでは、最新のルールやカードの情報を紹介しています。

## ヘクスブリッジ

著者 草場 純

2016年 6月10日発行

発行者 有限会社銀河企画

©2016 草場純 有限会社銀河企画